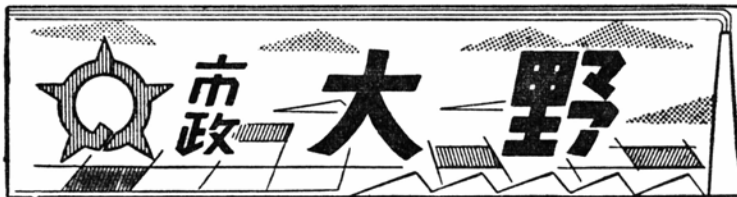


発 行
福 井 県 大 野 市 役 所
(総務課広報係)
電話(代)6-3600
夜 間 6-3601
印刷 松浦印刷所



1月の人口の動き		
出生	男 17	女 23 計 40
死亡	〃 15	〃 15 〃 30
転入	〃 75	〃 85 〃 160
転出	〃 63	〃 65 〃 128
世帯数	9,727	
人 口	44,774	
	男 2,1410	女 23,964

積雪1メートルを越す

交通確保にグレーダーが出動

雪の少ない冬を喜んでいたのもつかの間 1月19日から降り始めた雪は21日になって本格的になり、同日午後3時には積雪量1.1mに達し、38・1豪雪以来3年ぶりの大雪となりました。

市では21日午後緊急課長会議を開き、公共施設の雪降ろしと道路の除雪体制の強化を指示し 今後の対策などを協議しました。

このため直ちに市のグレーダー、民間のブルドーザーが出動して、急ピッチで主要幹線道路の除雪を行ない、交通の確保に当たりました。

また、1.8mの大雪で交通が途絶し(大野・墨俣線は昨年の水害で道路がこわれブルドーザーが入れないため除雪不能)孤立状態となった上若生子、宝慶寺など



(写真は除雪に活躍する市のグレーダー)

の区長さんに電話で部落の状況を聞いたところ、幸い急病人もなく食糧も十分あるので今のところ何の心配もないとのこと 関係者をホッとさせました。

市ではこれらの地区に急病人が出た場合は直ちに自衛隊のヘリコプターで救助に当るよう万全の準備を整えています。

新常任委員きまる

第85回臨時市議会

第85回臨時市議会は1月18日午後4時40分から開かれ、昭和40年度一般会計補正予算(第6号)を含む8議案が原案どおり可決されました。

このあと常任委員再編成の動議が安間四方両議員から出されました。また福井都市計画地方審議会委員の山本武議員が委員を辞任されたので後任に近藤又右エ門議員が推薦され、午後9時15分閉会しました。議決された議案は

- ◎ 昭和40年度大野市一般会計 特別会計補正予算について

これは一般会計、特別会計補正額1千

万9千円で内訳は人事院勧告による人件費補正額500万9千円 扶助費500万円。

- ◎ 大野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

これは昭和40年8月13日の人事院勧告により一般職の職員の給与を国家公務員に準じて改正したものです。

- ◎ 大野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

これは市長、助役、収入役の給与を4月1日から月額市長11万円、助役8万5千円収入役7万2千円に改正されたものです。

- ◎ 議会の議員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

これは議会議長、副議長、議員の報酬を4月1日から月額議長9万5千円、副議長

9万2千円 議員9万円に改正されたものです。

- ◎ 教育長の給与並びに旅費支給条例について

4月1日から教育長の給与を月額7万2千円に改正されたものです。

なお市議会常任委員はつぎのとおり選任されました。◎は委員長、○は副委員長(総務委員会)

- ◎近藤又右エ門、○推井清男、斎藤秀雄 高井正一、石田泰蔵、石田善徳、猪野毛一雄、奥村忠光

(教育民生委員会)

- ◎出村広吉、○中村奥衛、山本武、桑森邦夫、丸山惣市、金森幸蔵、南正雄、四方憲二

(産業経済委員会)

- ◎広瀬究、○小林伊佐吉、高田新左エ門 野尻源、土屋栄、林達也、面屋重雄

(建設委員会)

- ◎宮村光男、○山岸充、安間政雄、安川金弥、中山利夫、松浦弥右エ門、水野主計

農業統計調査

2月1日に県農業統計調査が行なわれます。この調査は農家の労働力の状況、就業構造、農耕などの機械化、文化生活の実態を分析し、これからの農業行政に役立てるための基礎資料となるものです。

調査対象は農家とその他の農業事業体(学校、試験場など)で、5a(5畝歩)以上を耕作する農家、または過去1年間の農産物販売価額が9万円以上の農家。

調査事項は①世帯の状況、②専業別農家数、③農業雇用労働、④経営耕地面積 ⑤農用機械 ⑥農業生産物の販売状況、⑦養畜、⑧農家の生活状態となっています。

◎ この調査は税金などの資料に使われることは絶対ありませんから調査員が訪問したときはありのままをお答えくださるようお願いします。

こだまする「つち音」 すすむ奥越の総合開発

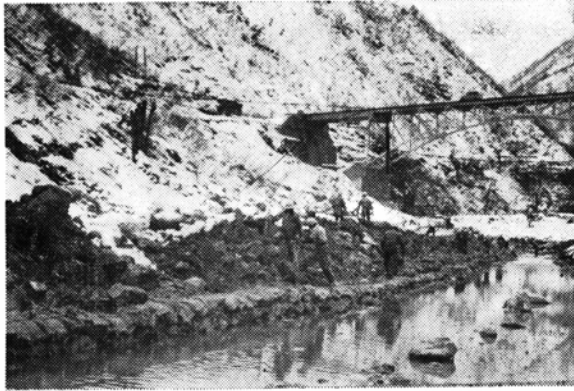
市発展のバックボーンともいえる奥越電源開発、越美北線延長工事は昨年の暮から始められています。

奥越電源開発工事は994億円の巨額な資金を投じ、昭和43年6月には総出力32万2千kwを発電することになっています。大野市に建設されるのは、湯上発電所(最大出力5万4千kw)と西勝原第3発電所(最大出力4万8千kw)の2カ所です。これで大野市内で発電される総出力は既設のものを含めて19万7千kwとなります。

湯上発電所建設現場では現在、雪のある中で岩石の切り出し、仮排水路づくりなどが行なわれ、ダンプカー、ブルドーザー、さく岩機の音が山間にこだましています。

また越美北線延長工事は26億円で、勝原一朝日間10kmが勝原口から着手され、昭和43年の完成をめざして工事が進められています。

一方、国道157号線も馬返しずい道、湯上地係の付け替え道路などが完成して



(写真は湯上発電所の建設現場)

います。引きつづき岐阜県境まで行なわれますが、これらが完成しますと大野市は裏日本の玄関口ともなり、市の産業開発はもちろんのこと、観光面にも大きく脚光を浴び、市政発展に数多い希望がもたれています。

(湯上発電所)

長野発電所の排水と石徹白川の水とを和泉村後野地係の山原ダムで集め、下流の湯上まで約6km導水し、有効落差118.2mで最大出力5万4千kwを発電するものです。

(西勝原第3発電所)

有効落差100mで最大出力4万8千kw

を発電します。このため仏原に高さ26mの重力式コンクリートのダムをつくり発電所まで約3km導水します。

安全運転で

スリップ事故防止

昨年の交通事故は大野警察署管内で発生件数319件、死者9人、傷者200人をかぞえ前年に比べ発生件数117件、死者5人、傷者51人の増となっています。

積雪期にはスリップ、雪や霧のため視界がささぎられて起る事故が多いので、車には必ずチェーンを取り付け、とくに粗暴な運転はしないよう注意してください。また歩行者は右側を歩き

△せまい道路での自動車との行き違いには前後を十分に注意してください。

△積みあげた雪の陰から道路へ出るとき道路を横切るときは、一旦とまって左右の安全を確かめてから。

△子どもづれのときは、しっかりと手をつなぐ。

(写真はあぶない雪道の通行——ケガは歩行者にも責任が……)



82名新たに委嘱 民生(児童)委員

民生(児童)委員の任期が昨年11月で満了となり、さる12月1日厚生大臣より井榎憲次郎さんら82名が新たに委嘱されました。委員の内訳は男53名、女29名、このうち新人は32名で全体の約40%を占めています。これらの方々には福祉行政の協力者として今後の活躍が期待されています。

民生(児童)委員は次のとおり。カッコ内は担当地区。

◎ 大野地区 (26名)

亀山上・井榎憲次郎(清滝 亀山上) 清水上・伊藤繁(清水上) 亀山上・吉田サキ

ノ(清水上二) 清水下・田中竹次郎(一番下 二番下 清水下一部) 亀山下・石本登美(亀山下、清水下の一部) 水落・稲山タマエ(水落一、水落二) 二番・竹田誓(一番上、二番上) 四番・伊藤吉之助(三番上、四番上 七間) 三番下・佐々木志づ子(三番下一 三番下二、四番下) 五番・元文伊織(五番上、寺上) 寺・高瀬昇(五番下、寺下) 神明下・栃本美千江(神明下) 神明上一・滝井泰蔵(神明上一、神明上二、神明中) 寺・松田巖(大和 大広) 横・尾崎啓二(横上) 春日五ノ一・笹島真一(横下、春日五) 横・大沢太数 旭東 旭西 横・桑野伊一(昭和、篠座下) 春日・斎藤美代子(春日四) 春日三・浦田喜代子(春日三) 春日二・畑中三郎(春日二)

春日一・谷政吉(春日一) 篠座中・金子正(春日野、篠座中) 篠座上・川瀬真一(篠座上一) 神明東・川崎よしの(神明東、日之出下) 中荒井・坪田とし子(美川一、二、月見町、有明町)

◎ 下庄地区 (12名)

庄林・竹根主計(庄林、西市、太田) 中荒井・林源助(曙) 中津川・明石九郎(中津川、横枕) 中荒井・酒井露子(荒井町一、二) 中狭・六月静枝(中狭、堂本、友江) 菖蒲池・宮沢西兵衛(中保、菖蒲池) 西大月・石田文字(西大月、東大月、大矢戸小矢戸) 中野・松島清(下中野) 上中野・金森一枝(上中野) 南新在家・西田清(新在家) 中荒井・室谷保(中荒井、新栄町) 新野・石木敏郎(新野)

成人式は3月21日

成人者の感想文を募集

ことしの成人式は、成人者の出かせぎの関係で3月21日午前10時から有終中学校構堂で行なわれます。成人者は昭和21年1月1日から昭和21年12月31日までに生まれた512名です。

市教育委員会では新成人者から次の要領で感想文を募集しています。多数ご応募ください。発表は3月21日成人式会場で行なわれます

◎題名 成人を迎えて

◎内容 (1)おとなの仲間入りする決意について (2)現代社会に対してこう思う (3)私は将来こんな人になりたい (4)その他、成人としての感想

- ◎応募資格 昭和41年成人になる市民
- ◎字数 400字詰原稿用紙 5枚以内
- ◎締切 2月28日
- ◎提出先 教育委員会、各公民館

くわしいことは教育委員会または各公民館でおたずねください。

無料健康診断も

成人者の無料健康診断が次のとおり行なわれます。全員もれなく受診してください。

とき 2月10日14日午前9時から午後3時

ところ 大野保健所

診断内容 レントゲン検査、血液検査
血液型検査、血圧、身長、座高、体重、視力、色神の測定



(写真は救護法習得のひとこま)

スキー事故に備え 応急手当法を習得

救護法講習会が1月17日市役所大会議室で開かれました。毎年スキー場でたくさんの方の負傷者が出ているので、日赤大野市奉仕団ではことしは応急手当を習得して救護にあたらうと、終日熱心に受講しました。

この日150名が参加し、日赤福井県支部業務課長、向当久太郎氏から、スキーによる頭がい骨、手足の骨折、ねんざなどの応急手当の処理方法を、毛布、スキー杖、三角頭布などを使って習得しました。

市奉仕団ではこれから開かれる中日スキー、県体スキー、市民スキー大会に救護班を編成し、各スキー場へ出動し、救護にあたることになっています。

出しにここに顔でした。このあとサンタのおじさんに、お礼として歌やお遊戯を見てもらいました。

保育園を巡回慰問

森広市長のサンタおじさん

さる12月24日に森広市長はサンタクロースのおじさんにふんして4つの保育園を慰問しました。各保育園では前日クリスマスの飾りつけをし、園児たちは歌を歌いながらサンタおじさんのくるのをいまかいまかと待っていました。そこへ大きな袋を背負ったサンタおじさんがやって来たのでみんな手をたいておおはしやぎでした。

サンタのおじさんから絵本と袋に入



(写真はサンタおじさんの前でお遊戯をする園児たち)

たお菓子などをつぎつぎに手渡され、どの園児もモミジのような小さな手をさし

◎ 乾側地区 (5名)

犬山・松田俊雄(矢、犬山) 大門・中村イツエ(大門) 坂戸・坂本文雄(尾永見、坂戸) 花山・中村鈴子(花山、下丁) 中丁・盛川貞雄(中丁、上丁)

◎ 小山地区 (6名)

上舌・大谷忠次(上舌、下舌) 鍛掛・泉キミ(鍛掛、飯降、深井) 阿難祖地頭方・佐々木さなえ(阿難祖地頭方、阿難祖領家) 下舌・斎藤齊一(千年、南春日野) 上荒井・田中菊松(上黒谷、下黒谷、上荒井) 右近次郎・田中新一(新庄、下舌下、右近次郎)

◎ 上庄地区 (12名)

上若生子・杉下寛(上若生子、下若生子) 宝慶寺・岡田丈治(宝慶寺) 中西出・宇野

元利(大西出、中西出、中村町) 木本領家・松井君子(荒子町、木本領家) 平沢領家・権守七太郎(森山、西山、平沢) 上五条方・山田満枝(今井、佐開、上五条方、下五条方) 稲郷・石黒又栄(稲郷、野中) 友兼・金森範子(東山、友兼、開発、御給) 森政領家・上田実(森政地頭方、領家、医王寺、開発) 中据・出村上松(下郷、上据猪島、中据) 吉・植田雪森(吉、東中、北御門) 榎・安川操(榎、西据)

◎ 富田地区 (10名)

土打・常見憲馬(土打) 唯野・堀山小太郎(唯野) 七板・阿部成策(七板) 塚原・井上三郎(塚原、富田開拓) 森目・松田庄二(森目、土布子、新河原) 上野・松田浦(上野) 新田・猪野毛久子(新田、富島)

田野・榎一男(田野、井ノ口) 麻生島・米村順太(麻生島、川上) 蕨生・広瀬チャト(蕨生、木落)

◎ 阪谷地区 (7名)

南六呂師・稲津孝彦(南六呂師) 義道・水上修一(橋爪、義道) 小黒見・原愛子(金山、小黒見、落合、堂島) 柿ヶ島・山村喜美枝(森本、八町、柿ヶ島) 伏石・多田うめ(伏石、御領、大月) 松丸・木下正一(松丸、石谷、萩ヶ野) 不動堂・中村秀治(不動堂、花房)

◎ 五箇地区 (4名)

上打波・岡二男治(上打波) 下打波・勝矢一政(下打波) 東勝原・原たきの(東勝原、第一発電所) 西勝原・林涼子(西勝原、第二発電所)

2千147万円が灰に 機業場など防火管理の徹底を

昨年中の火事は27件もあり、損害額はなんと2千147万8千円となっています。1件あたりの損害額は79万5千円で、1日平均5万9千円が灰になった勘定になっています。これは39年より6件ふえており特に市街地の発生件数が多くなっています。

損害額については39年よりわずかに3万2千円減っているだけで、機業場の火災損害額が断然大きく全体の66% (約1千900万円) を占めています。

原因は乾燥炉の不備によるもの4件、子どもの火遊び、取灰の不始末3件、かまど、ストーブ、煙突の過熱2件、その他各1件となっています。

月別では8月の8件がトップ、これに次いで4月の4件 3月、5月、10月の各3件…となっています。

市消防署では、機業場、乾燥場、専用住宅などから極めて大きな火災が発生している事実から、事業場の防火管理の徹

底を図るとともに、10才未満の家庭教育に一段の防火教養が望まれています。

なお救急関係で最も多かったのは急病患者の輸送35回、ついで交通事故による負傷者輸送2回、一般負傷、運動競技、労働災害など62回の順となっています。

有権者は2万7千739人

基本選挙人名簿が確定

ことしの12月19日までに行なわれるすべての選挙に使われる基本選挙人名簿が去る12月20日に確定しました。

それによりますと、市の有権者は2万7千739人で、男は1万2千863人、女は1万4千876人です。前年に比べ68人の増となっています。

各投票所別の有権者数はつぎのとおりです。

第1投票所	2,993	第2投票所	1,738
第3投票所	2,899	第4投票所	3,554
第5投票所	1,165	第6投票所	764
第7投票所	2,207	第8投票所	624
第9投票所	849	第10投票所	1,787
第11投票所	167	第12投票所	91
第13投票所	647	第14投票所	527
第15投票所	531	第16投票所	123
第17投票所	123	第18投票所	158
第19投票所	679	第20投票所	1,007
第21投票所	641	第22投票所	333
第23投票所	1,814	第24投票所	660
第25投票所	357	第26投票所	25

第27投票所 1,276

なお市長の任期がことし8月9日で満了となり、市長選挙が行なわれますので、この名簿に登録されていない方で選挙権のある方は、早めに選挙管理委員会へ申し出ておいてください。

<買収、供給のネズミを追放しよう>



市民スキー大会

2月20日荒島スキー場で

第8回市民スキー大会が2月20日、市教育委員会、市体育協会共催のもとに荒島スキー場で行なわれます。

競技は地区対抗で行なわれますので多数参加してください。種目は回転、大回転、距離、混合距離競技となっています

市立幼稚園児を募集

願書は3月10日まで

市立幼稚園の園児を次のとおり募集しています。希望者は3月10日までに市教育委員会または各幼稚園へ入園願書を提出してください。願書は市教育委員会または各幼稚園にあります。

- △対象者 小学校入学前1カ年の幼児
- △入園料 500円
- △保育料 (月額)600円



(写真は機業場の防火査察を行なう消防署員たち)

食べ物にこれを移すとさて何が出るか。信濃では、月と仏とおらがそば」と一茶は自慢した。六呂師のモチは断然うまいと聞く。六呂師モチに勝原ツケモン(漬物)、荒島おろしのワラビ漬。森山サンからイモが出た。テナコことになってもよさそうな話。▼大野には銘菓が多く他県へみやげに持って行って珍重がられた話も多く聞く。が、書き落しがあつた話になるから、よく調べてこの次ぎに書きたい。ご協力を請う次第である。

雪国ならではの壮観だ。▼それにしても今冬のスキーでの負傷者は非常に多い。原因は技術的には準備運動の不足からくるのが大変多い。と同時にスキーマナーの欠除も指摘される。コースの選択が乱暴である。危険性を見通す洞察力が足りぬこともあるが自分だけ楽しむエゴがある。それが地元からの来訪者に対しては、市外から特に県外からの来訪者に対しては全く面目がない。▼名物が横へそれたが食べ物にこれを移すとさて何が出るか。

物はやつぱり人々の印象にいつまでも残るものだ。▼大野にも名物と名のつくものがたくさんあろう。第一、大野時間なんてものはないだけない。水害、これは真つ平。雪、これはいける。というところをいつているんだと大方のおしかりはあろうが、最近スキーの普及から特に青少年の冬の灰色生活を明るく一変させた功績は大なりといわねばなるまい。▼広大なゲレンデにバツと咲いた色とりどりのアノラックの花は目を奪うものがある。雪国ならではの壮観だ。▼それにしても今冬のスキーでの負傷者は非常に多い。原因は技術的には準備運動の不足からくるのが大変多い。同時にスキーマナーの欠除も指摘される。コースの選択が乱暴である。危険性を見通す洞察力が足りぬこともあるが自分だけ楽しむエゴがある。それが地元からの来訪者に対しては、市外から特に県外からの来訪者に対しては全く面目がない。▼名物が横へそれたが食べ物にこれを移すとさて何が出るか。



「名物にうまいものなし」と俗にいうが、これはもうけ第一主義に走るところから出た結果だと思ふ。真の名物はやつぱり人々の印象にいつまでも残るものだ。▼大野にも名物と名のつくものがたくさんあろう。第一、大野時間なんてものはないだけない。水害、これは真つ平。雪、これはいける。というところをいつているんだと大方のおしかりはあろうが、最近スキーの普及から特に青少年の冬の灰色生活を明るく一変させた功績は大なりといわねばなるまい。▼広大なゲレンデにバツと咲いた色とりどりのアノラックの花は目を奪うものがある。雪国ならではの壮観だ。▼それにしても今冬のスキーでの負傷者は非常に多い。原因は技術的には準備運動の不足からくるのが大変多い。同時にスキーマナーの欠除も指摘される。コースの選択が乱暴である。危険性を見通す洞察力が足りぬこともあるが自分だけ楽しむエゴがある。それが地元からの来訪者に対しては、市外から特に県外からの来訪者に対しては全く面目がない。▼名物が横へそれたが食べ物にこれを移すとさて何が出るか。